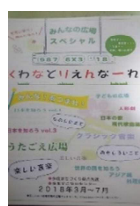


桑名市家庭教育支援チーム 地域交流の広場ネットワーク

活動の目的 地域交流の場をつくり地域による子育て見守りの一助となる

- 活動の種類**
- ・わんぱく広場 就園前の幼児と保護者の交流の場
 - ・すこやか絵本広場 子どもも大人も絵本を楽しむ
 - ・子どもの広場 すこやかフェスタ内のコーナー、独自でも開催
 - ・みんなの広場 春と秋にコンサート（親しみやすいクラシック音楽）
 - ・たいけん広場 人形劇、箏などを体験
 - ・うたごえ広場 ミニコンサートと歌声運動（活動協力金を募る）
 - ・世界の国を知ろう 外国の生活などを知る
 - ・日本を知ろう 「古典に親しむ」「雅楽ってどんな音楽？」
 - ・育て！若い芽！輝く瞳コンサート 公募の十代の若者の演奏
 - ・いじめ防止運動歌フェス ピンクシャツ運動

活動の様子



団体発足 20 周年、くわなとりえんなーれ in たど 2018

日本を知ろう
「雅楽ってどんな音楽？」
ボランティア団体の桑名雅友会による演奏と舞
若い親子と年配者の参加



わんぱく広場

伝統行事にちなんだ工作や童謡

10 月は昔ながらの米粉のお団子をメンバーが手作りして参加者に味わってもらう

世界の国を知ろう

「料理編 アジア」

フィリピン出身の方による簡単なデザート講習
主に英語を使い、料理の後はフィリピンのことなど
講師と歓談—作ったデザートを食べながら保護者
も子ども達も活発に質問



たいけん広場 ～人形劇団
夏休みに人形劇「まんまるぼん」
披露 保育所園児達やデイサー



おもちゃ箱の協力で～
を体験し冬の子どもの広場で
ビス利用者から拍手



いじめ防止応援
サポーターとして



ピンクのシャツを着て集まろう「歌フェス」
三重県教育委員会の11月いじめ防止強化月間、ピンクシャツ運動の推進に合わせて
11月17日に開催

出演者は公募で、演奏の中に一緒に歌うコーナーを設け会場一体となった
また付箋にいじめ防止について一言ずつ書いてもらうように呼びかけ掲示した
多度まちづくり拠点施設長がピンクシャツ運動について説明、つづいて

中学生ボランティアによる歌フェス宣言
「伝えよう自分の気持ち、考えよう相手の気持ち」
人権啓発のポスターから言葉を選び発表した



団体の構成 ボランティアちびっこの会メンバー

多度まちづくり拠点施設所長 桑名市社会福祉協議会多度支所長 多度町内小中学校長
人権擁護委員・桑名市社会教育委員 元保育士

他団体との連携



桑名市地域福祉計画推進市民会議人づくり部に所属し地域福祉教室を担当 「自助具工房くわな」とともに要請のあった小学校で授業を行う

団体のあゆみ *多度町にボランティアセンターが開設され登録者有志でボランティアちびっこの会発足 *福祉課主催のわんぱく広場アシストで活動を開始、その後福祉課からわんぱく広場を引継ぐ *多度町は桑名市と合併 *桑名市内の団体から協力を得て演奏や人形劇、バルーンアートなどの催しを行うようになる *みえ次世代育成応援ネットワークに登録 *桑名市がジュニア・サミット開催地となったのをきっかけに「世界の国を知ろう」「日本を知ろう」の企画を始め、現在大人を対象とした催しも行って幼児から年配の方まで地域交流の場づくりによる地域貢献を目指している

来年度 たいけん広場を充実し子ども達が気軽に体験できる機会（選択肢）を増やしたい